



令和5年6月9日
九州地方整備局

みなとオアシスのインバウンド受入環境を整備

～「みなとオアシスさせぼ」に支援決定～

- 令和5年6月9日、長崎県佐世保市の「みなとオアシスさせぼ」が、観光庁の補助事業である「インバウンド受入環境整備高度化事業」の補助対象として、補助金の交付を受けることが決定しました。
- 九州地方整備局では、みなとオアシスにおける訪日外国人旅行者の受入環境の整備を通じて、みなとを核とした地域活性化の取り組みを支援します。

(インバウンド＝訪日外国人旅行者)

1. 補助事業の概要（別紙－1）

「インバウンド受入環境整備高度化事業」は、訪日外国人旅行者の周遊の促進・消費の拡大を図るため、ICT等を活用した観光地の受入環境整備を支援する観光庁の補助事業です。

2. 「みなとオアシスさせぼ」における事業の概要（別紙－2、別紙－3）

みなとオアシスさせぼでは、夜間周遊を促進するためのライトアップスポットの整備及び賑わい拠点となる屋外広場の整備を行い、訪日外国人旅行者の周遊の促進・消費の拡大を図ります。

事業内容	夜間周遊を促進するためのライトアップスポットの整備 [三浦地区]	賑わい拠点となる屋外広場の整備 [浦頭地区]
事業者	みなとオアシスさせぼ運営協議会	佐世保市
総事業費	19,800千円 [補助額 9,900千円]	120,384千円 [補助額 60,192千円]
事業期間	令和5年度	令和5年度

【参考】

- ・「みなとオアシス」とは、「みなと」を核としたまちづくりを促進するため、住民参加による地域振興の取組が継続的に行われる施設を国土交通省港湾局長が登録するものです。
(別紙－4)
- ・「みなとオアシスさせぼ」は、長崎県佐世保市の新みなとターミナル、佐世保港国際ターミナル、させぼ五番街、佐世保クルーズセンター等を構成施設として、佐世保市が設置し、みなとオアシスさせぼ運営協議会が運営するみなとオアシスです。(別紙－5)

<問い合わせ先>

国土交通省 九州地方整備局 港湾空港部

クルーズ振興・港湾物流企画室長 野口 博之 (のぐち ひろゆき)

課長補佐 島田 雅志 (しまだ まさし)

Tel:092-418-3340 (代表) 092-418-3379 (直通)

インバウンド受入環境整備高度化事業

訪日外国人旅行者の周遊の促進・消費の拡大を図るため、ICT等を活用した観光地の受入環境整備を支援する。

観光庁資料をもとに
九州地方整備局作成

■インバウンド受入環境整備の高度化



消費の拡大

滞在時間の延長・消費の拡大を図るため、観光施設等における利便性向上やその地域ならではのイベント開催等に資する環境の整備を支援

- 賑わい拠点となる屋外広場の整備
- 近距離移動支援モビリティの整備



ナイトマーケット



観光施設内の移動支援

周遊の促進

環境に配慮しながら、点在する観光スポットへの周遊を促すため、電動キックボードや電動アシスト自転車の設置等を支援

- 多様な移動手段の整備



電動キックボードや電動アシスト自転車

補助率

1/2等

対象地域

訪日外国人旅行者の来訪が特に多い、又はその見込みがある市区町村として観光庁が指定するもの

- 事業内容：夜間周遊を促進するためのライトアップスポットの整備
- 対象施設：みなとオアシスさせぼ（三浦地区）周辺
- 事業者：みなとオアシスさせぼ運営協議会
- 総事業費：19,800千円（補助額 9,900千円）
- 事業期間：令和5年度



国土地理院地図（電子国土Web）(<https://maps.gsi.go.jp>)をもとに作成

●ライトアップスポット整備

- ・整備概要：電飾 7箇所、分電盤新設 1基、電気配線 70m
- ・整備場所：JR佐世保駅、佐世保港国際ターミナルから市中心部の観光スポットへの経路

みなとオアシスさせぼ（三浦地区）



させぼ五番街

ハーバーテラス SASEBO迎賓館

新みなとイベント広場

佐世保駅

佐世保港国際ターミナル

ポートサイドパーク

三角緑地

新みなと岸壁 (-7.5m)

三浦岸壁 (-10m)

ライトアップイメージ①

ライトアップイメージ②

【代表施設】新みなとターミナル

くじらせ 鯨瀬ターミナル

●ライトアップスポットの整備
訪日外国人旅行者の夜間周遊を促進するため、みなとオアシスさせぼ（三浦地区）周辺のライトアップスポットを整備
※令和4年度 市単独事業で一部整備済み
※今後複数年掛けて全体を整備予定

■ : みなとオアシス代表施設
■ : みなとオアシス構成施設

ライトアップイメージ① [新みなとプロムナード]

現況



ゴボライト※で床面をライトアップ



ライトアップイメージ② [三角緑地]

現況



樹木をステージライトでライトアップ



イメージの画像は令和4年度市単独事業にて整備済みの箇所
※ゴボライトとは、ガラスに描かれた写真や文字を、壁面や路面に照射するライトのこと。

- 事業内容：賑わい拠点となる屋外広場の整備
- 対象施設：みなとオアシスさせぼ（浦頭地区）^{うらがしら}周辺
- 事業者：佐世保市
- 総事業費：120,384千円（補助額 60,192千円）
- 事業期間：令和5年度



国土地理院地図（電子国土Web）(<https://maps.gsi.go.jp>)をもとに作成

●賑わい拠点となる屋外広場の整備

- ・整備概要：舗装工（As舗装 2,300㎡、張芝 8,000㎡）、植栽工（高木移植 25本）
- ・整備場所：佐世保港（浦頭地区）背後

みなとオアシスさせぼ（浦頭地区）

佐世保クルーズセンター

屋外広場

クルーズ岸壁

●賑わい拠点となる屋外広場の整備
訪日外国人旅行者等が安心して快適に、滞在、交流・体験ができるよう、賑わい拠点となる屋外広場を整備

：みなとオアシス構成施設

●賑わい拠点となる屋外広場イメージ



※灯籠タワー、遊歩道等の補助対象外施設は佐世保市単独事業にて実施

みなとオアシス所在港湾の一覧

○みなとオアシスとは

- ・地域住民の交流や観光の振興を通じた地域の活性化に資する「みなと」を核としたまちづくりを促進するため、平成15年に制度を設立
- ・国土交通省港湾局長が住民参加による地域振興の取り組みが継続的に行われる施設を登録するもの

○みなとオアシスの担う役割

- ・地域住民、観光客、クルーズ旅客等の交流及び休憩
- ・地域の観光及び交通に関する情報提供
- ・その他（災害時の支援、商業機能 など）

○みなとオアシスの構成施設

- ・旅客施設、展望施設、多目的ホール
- ・観光案内施設
- ・駐車場、トイレ、津波避難タワー
- ・産地直売施設、レストラン など

○みなとオアシスの設置者・運営者

- ・地方公共団体（港湾管理者含む）
- ・NPO団体、協議会 など



構成施設のイメージ

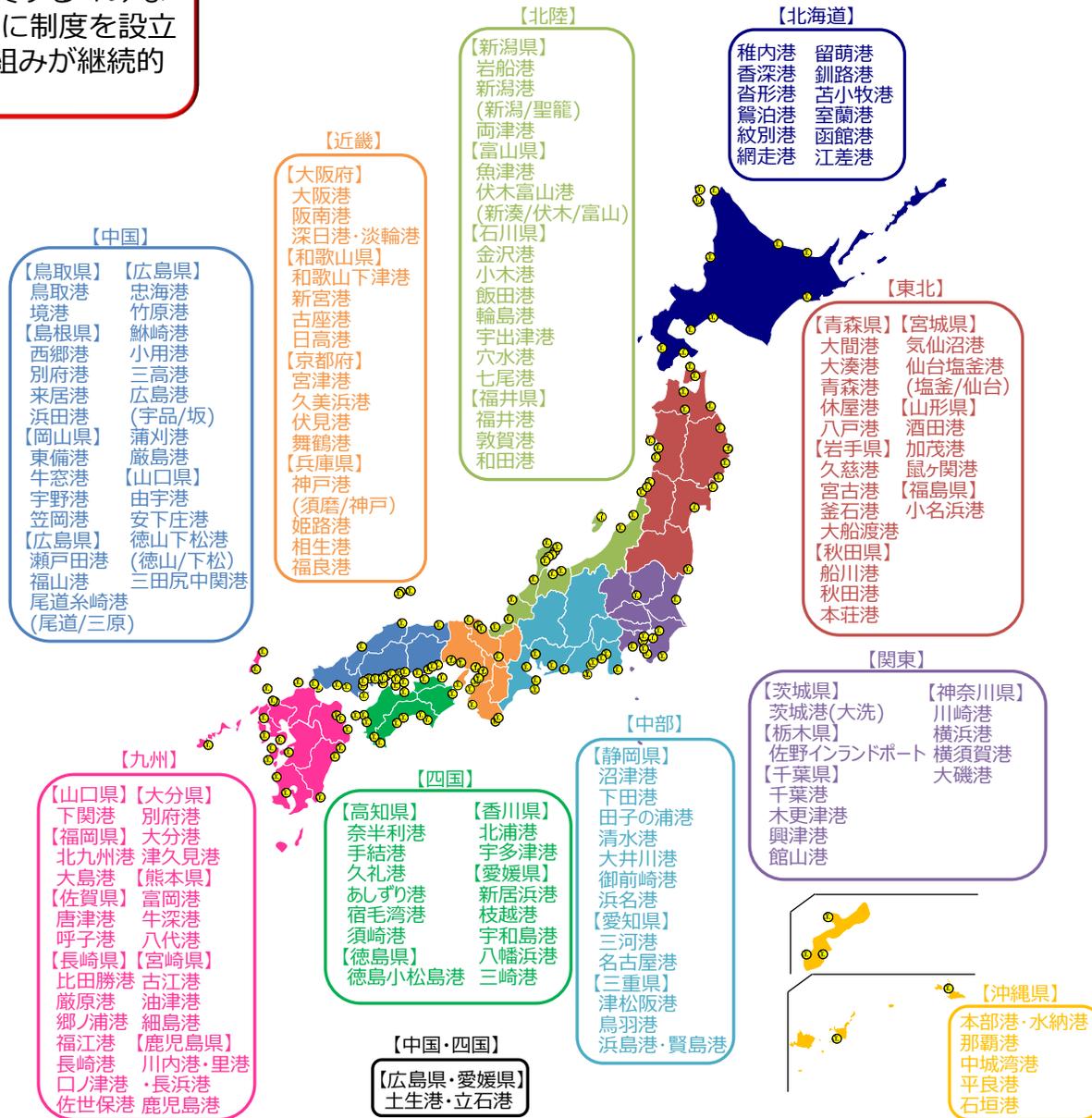


地域振興イベントの開催状況



標章（シンボルマーク）

登録数 **158** 箇所
(令和5年4月28日時点)





国土地理院地図（電子国土Web）（<https://maps.gsi.go.jp>）をもとに作成



【代表施設】
新みなとターミナル

鯨瀬ターミナル

■ : みなとオアシス代表施設
■ : みなとオアシス構成施設

代表施設である新みなとターミナルをはじめとした、複数の構成施設がある三浦地区と共に「国際旅客船拠点形成港湾」に指定されている浦頭地区が一体となり、国際旅客船の拠点形成のために連携したイベント等を行うことで、地域住民の交流促進や地域の魅力向上を目指す。



【基本情報】

設置者	佐世保市
運営者	みなとオアシスさせぼ運営協議会
所在港湾	佐世保港 【重要港湾】
港湾管理者	佐世保市
登録日	令和4年11月26日

【代表施設】



新みなとターミナル

【主なイベント】



させぼシーサイドフェスティバル



YOSAKOIさせぼ祭り



クルーズ客船歓送迎行事

©SASEBO